

はじめに

21世紀は『人権の世紀』と言われ、人権問題への関心は、近年、国内外を問わず、更に大きな高まりを見せております。

申すまでもなく、すべての人々の人権が尊重される、真に豊かで平和な社会の実現は、私たちみんなの願いであり、本市においても、本年よりスタートする「第5次高松市総合計画」の基本構想の中で、「心豊かな人と文化を育むまち」をまちづくりの目標の一つとして掲げ、人権を大切に作る社会づくりや平和を大切に作る社会づくりの推進により、基本的人権を尊重する社会の確立に努めることとしております。

また、2004（平成16）年4月には「高松市人権教育・啓発に関する基本指針」を策定し、人権教育・啓発を総合的かつ計画的に推進してまいりましたが、より効果的に事業を推進するための基礎資料とするため、2007（平成19）年8月に「人権に関する市民意識調査」を実施し、この度、その結果を報告書として取りまとめたものです。

今回の調査結果を踏まえ、新しい総合計画の目標としているまちづくりに反映していくとともに、人権課題の解決に向けて、幅広い取組みを推進してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、この調査の実施に当たり、ご協力いただきました市民の皆様から心から厚くお礼申し上げます。

2008（平成20）年3月

高松市長 大西 秀人